

# 二十四の瞳



[二十四の瞳 下载链接1](#)

著者:[日本] 壺井 栄

出版者:新潮社

出版时间:2005

装帧:

isbn:9784101102016

戦争否定と人間の平等を描く 壺井文学の傑作

第2次世界大戦をはさんだ約20年間のヒューマンな庶民生活を、分教場の女先生と12人の教え子とのあたたかい心の交流を通して描く。

幼少期の生活環境は恐ろしい。人間の想像力も、大方経験からしかはじまらない。人間初期の、有無を言わさぬ経験というものが、幼時の自然環境にあり、人間環境にあるとみる時、二十四の瞳が見開きして育った海の色、風の音、あらしの時に入口で漁船が顛覆する波止場、1日ですりきれる通学用の手作りのわらぞうり、学校から帰る

と待ち構えている子守り、（中略）それら1つ1つが、単なる風景、風俗以上のものとして小説のなかにしっかりと場を占めていることに注目する。——「公平な眼」より

竹西寛子（作家）

作者介绍:

目录:

[二十四の瞳 下载链接1](#)

## 标签

日本

小说

小説

外国文学

国外小说

原版书

## 评论

感动~

-----  
我看的是中文版的，不过豆瓣上仅有的中文版书，名字竟然是二十四只眼珠，这不整一个恐怖片吗！！！

-----  
虽然历史背景挺敏感，仍不乏是催泪作品

-----  
[二十四の瞳\\_下载链接1](#)

书评

-----  
[二十四の瞳\\_下载链接1](#)